

石二小だより

第55号 平成30年1月12日（金）発行 文責：鈴木

【電話】0244-22-2724【ホームページ】http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成29年度重点目標「しっかり聞いて、しっかり話そう」

第3学期がスタートしました

新しい年になって、新たな気持ちで9日（火）から第3学期が始まりました。冬休み中に転入生があって、全校生291名でのスタートです。この日の始業式では、校長からは「次の新しい学年に向けて、3学期のまとめをしっかりやろう」「健康や安全に気を付けて元気に過ごそう」「友だちと仲良く楽しい学校生活を送ろう」という3つの話をしました。また、各学級の代表児童が、冬休みの思い出



や3学期の目標などを発表しました。神社に初詣に行ったこと、家族でカルタをしたこと、お出かけをしたこととともに、3学期は漢字検定に向けてしっかり勉強すること、縄跳びの練習をがんばること、今の学年の復習をしっかりすることなどの発表がありました。悔いのない3学期を送れるように、みんなでがんばっていきましょう。

学習も本格的に～冬休み気分を吹き飛ばせ！



1年生の教室に行ってみると、算数の時間に「大きな数」の勉強をしていました。これまでは20程度までの数を扱っていましたが、これからはもっと大きな数を数える学習をします。たくさんの数の物を1つずつ数える方法よりも、10ずつまとめて数えて、10のまとまりがいくつ分とばらがいくつあるかによって数を表します。例えば、10のまとまりが5つとばらが8つで「58」と読んだり書いたり

します。初めのうちは「508」と書いてしまう児童もいますが、位取りを意識できるようになると（十の位の5は、10のまとまりがいくつあるかを表すということ）、間違いが少なくなってきます。何度も練習をして、しっかり数えたり書いたり読んだりできるようにしてほしいと思います。学習が進むにつれて、百の位、千の位と数字がだんだん大きくなってきますので、今の段階がとても大切です。 《裏面もご覧ください》

学校評価アンケートの結果について

昨年12月に、保護者の皆さんに学校評価アンケートを実施しました。年末のお忙しい中のご協力いただき、本当にありがとうございました。その結果がまとまりましたのでお知らせします。おおむねどの項目でも良好なポイントでしたが、この結果をもとに、良かった点はさらに良くなるように、悪かった点は少しでも改善されるように、全教職員で指導や対応に努めて参ります。

◆ 評価が高かった項目

- ④ 学校は、子どもの学習や生活の様子をお便り等で伝えている。
- ⑤ 子どもは、学校生活を楽しんでいる。
- ⑮ 教職員は、保護者に対する対応（電話含）がよい。
- ⑯ 学校からのお便りや連絡帳に目を通してている。

これらは、他の項目と比べると得点が上位にありました。児童へのアンケートを見ても、「学校生活は楽しい」「友だちと仲良く遊んだり活動したりしている」「先生は分からないところを分かるまで教えてくれる」「先生は誰にでも同じように接してくれる」「先生は悩み事（困りごと等）を聞いてくれる」などのポイントが高い傾向にありました。保護者の皆さんも、児童と同じような受け止め方をしているものと思われます。

◆ 評価が低かった項目

- ⑨ 子どもは、親（家族）の話をよく聞いている。
- ⑩ 子どもは、家庭でも意欲的に学習（宿題・読書等）に取り組んでいる。

これらの項目を児童へのアンケートと比較してみると、「家庭では時間を決めて勉強をしている」「家庭で本を読んでいる」のポイントが低い傾向にありました。家庭学習の仕方や読書の呼びかけなどを含めて、学校と家庭が連携しながら、よりよい家庭での過ごし方について児童に働きかけていく必要のあることが分かりました。